

第53回全日本教職員バドミントン選手権大会要項

- 1 主 催 公益財団法人日本バドミントン協会 日本教職員バドミントン連盟
- 2 主 管 東京都バドミントン協会 東京都教職員バドミントン連盟
- 3 後 援 文部科学省 東京都 公益財団法人東京都体育協会
(申請中) 墨田区 葛飾区 江東区 台東区
墨田区バドミントン連盟 葛飾区バドミントン協会 江東区バドミントン協会
台東区バドミントン協会
- 4 期 日 ・研修会 平成26年8月10日(日)午後1時30分～ 会場 東武ホテル『レバント東京』
・代表者会議 8月10日(日)午後3時～
・総会 8月10日(日)午後4時～
・開会式 8月10日(日)午後5時～
・競技 8月11日(月)～14日(木) 会場 各競技会場
- 5 開 催 地 東京都墨田区 葛飾区 江東区 台東区
- 6 競 技 会 場

葛飾区総合スポーツセンター 8月11日(月)、12日(火)、13日(水)	〒124-0022 葛飾区奥戸7-17-1 TEL:03-3691-7111
江東区深川スポーツセンター 8月12日(火)	〒135-0044 江東区越中島1-2-18 TEL:03-3820-5881
台東リバーサイドスポーツセンター 8月12日(火)	〒111-0024 台東区今戸1-1-10 TEL:03-3872-3181
墨田区総合体育館 8月13日(水)、14日(木)	〒130-0031 墨田区錦糸4-15-1 錦糸公園内 TEL:03-3623-7273

- 7 種 目 (1) 団体戦 男子・女子・男子成壮年の3種目の都道府県対抗とする。ただし、都道府県から各種目1チームとする。なお開催県は2チームまで参加できる。
- (2) 個人戦 ①一般の部(男子・女子の各単複)
②年齢別の部
(男子11種目 30歳以上・40歳以上・50歳以上・60歳以上・65歳以上の各単複、70歳以上単)
(女子5種目 30歳以上・40歳以上の各単複・50歳以上単)
なお、男子70歳以上複、女子50歳以上複をエキシビションで行う。また、都道府県からの参加制限は行わない。
- 8 団 体 構 成 (1) 男子・女子の1チームは、監督・コーチ・マネージャー各1名、選手4～6名とする。
(2) 男子成壮年の1チームは、監督・コーチ・マネージャー各1名、選手6～9名とする。
(3) 上記(1)と(2)の選手を兼ねることはできない。また、監督・コーチ・マネージャーのうち、選手として出場する者は選手人数に含める。
(4) 申込後の団体戦メンバー変更は代表者会議において要請できるが、選手の追加並びに他の団体種目への移動は認めない。また、変更者は所定の期日までに参加資格の全項目に該当する者に限る。
- 9 競 技 規 則 平成26年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。

- 10 競技方法 (1) 団体戦・個人戦ともトーナメント戦とし、3位決定戦は行わない。
(2) 男子団体・女子団体の対抗戦は、複1・単2を持って構成し、試合順序は複―単―単とする。ただし、同一対抗戦で同一選手の出場は1試合とする。
(3) 男子成壮年の団体戦は、50歳以上・40歳以上・30歳以上の複3を持って構成し、試合順序は回戦ごとに入れ替える。ただし、同一対抗戦で同一選手の出場は1試合とする。
1 回戦は、50歳以上―40歳以上―30歳以上の順
2 回戦は、40歳以上―30歳以上―50歳以上の順
3 回戦は、30歳以上―40歳以上―50歳以上の順
以下順次繰り上げて行う。
(4) 団体戦は初回戦のみ3試合を行うが、その後はすべて2試合先取で打ち切りとする。また勝敗決定後のメンバーチェンジを可とする。
- 11 使用用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び平成26年度第1種検定合格水鳥球を使用する。
使用シャトル銘柄
ヨネックスF-90,F-80、 ゴーセンGF-10,GF-30、 モアジャパンMF-100、
ウイルソンTOUR100、 メトロPF6500、PF6700 ミズノSKYCROSSEX、G-1
- 12 参加資格 (1) 日本教職員バドミントン連盟会員であること。
日本教職員バドミントン連盟会員とは、「各都道府県を通じて(公財)日本バドミントン協会に登録した者で、大会申込期日までに日本教職員バドミントン連盟に加盟した者」とする。
(2) 年齢制限は、平成26年4月2日における満年齢をもってする。
(3) 個人戦の複は、同一都道府県であること。
(4) 個人戦の種目では若い年代の選手とダブルスに出場する場合は若い年代の方に出場すること。
- 13 組合せ (公財)日本バドミントン協会指名の競技役員長(レフェリー)もしくは、競技審判部長(デピュティレフェリー)の指示のもと、東京都教職員バドミントン連盟との間で厳正に執り行う。
- 14 参加料 (1) 団体1チーム25,000円(内5,000円は派遣審判費用に充当する)。
個人は1人1種目4,000円(内1,000円は派遣審判費用に充当する)とする。
(2) 日本教職員バドミントン連盟表彰規定により、表彰積立金として1人1,000円を申し込みと同時に納入すること。
(3) 保険料として1人100円を申込と同時に納入すること。
- 15 申込締切 平成26年6月20日(金)までとし、[正]・[副]をそれぞれの宛先に必着のこと。
- 16 申込み先 (正) 〒185-0003 東京都国分寺市戸倉2-12-88 上田敏之気付
日本教職員バドミントン連盟事務局 宛
(控) 各都道府県バドミントン協会
(副) 〒161-8539 東京都新宿区中落合4-31-1 目白研心中学・高等学校内
第53回全日本教職員バドミントン選手権大会事務局 森本俊彦 宛
大会事務局 電子メール Mail: morinpy@amy.hi-ho.ne.jp
- 17 申込み方法 (1) 所定の申込用紙にて都道府県協会ごと一括し、郵送(書留)または持参する。
①個人種目の申込用紙の記入は、選手の都道府県ランキング順にする。
②申込用紙は各種目別1部を送付する。必要事項記入後、必要枚数を複写し、[正]・[副]・[控]欄に○をし、申し込むこと。ただし、[副]は可能な限り電子データで上記アドレスに送信する。
(2) 申込の際、「参加料」「表彰積立金」「保険料」を一括して、下記の送付先に振込み、振込用紙の写しを添付すること。
振込先 みずほ銀行中井支店 [店番号 249] 普通口座 1111642
[口座名義] 全日本教職員バドミントン選手権大会事務局

- 18 服 装 (1) 試合で色付着衣を使用する場合は、(公財)日本バドミントン協会審査検定合格品とする。
(2) 背面中央には、漢字で明瞭に判断できる色で書かれた都道府県名のみを、横30cm、縦15cmの範囲に明示する。また明示した布をピンで固定する場合、4角を止めること。
- 19 表 彰 (1) 各種目優勝者に優勝杯(持ち回り)、賞状、(公財)日本バドミントン協会金メダル、副賞を授与する。
ただし、男子70歳以上単複、女子50歳以上単複の優勝者に対する優勝杯(持ち回り)、(公財)日本バドミントン協会金メダルは除く。
(2) 各種目2位、3位には(公財)日本バドミントン協会銀メダル、銅メダルを授与する。
(3) 総合優勝制度により、本大会において優秀な成績をあげた都道府県を表彰する。
1位に、文部科学大臣杯(持ち回り)・および楯(持ち回り)・賞状を授与する。
2位から4位に、楯(持ち回り)・賞状を授与する。
5位から10位に賞状を授与する。
- 20 レセプション 日時 平成26年8月10日(日)午後6時～
会場 東武ホテル『レバント東京』〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-2-2
TEL:03-5611-5511/FAX:03-5611-5500
【JR総武線、錦糸町駅北口より徒歩3分】
- 21 大会事務局 〒161-8539 東京都新宿区中落合4-31-1 目白研心中学・高等学校内
第53回全日本教職員バドミントン選手権大会事務局 森本俊彦
電話 03-5996-3131
- 22 宿 泊 宿泊要項による
- 23 補 助 員 東京都内中学校、高校バドミントン部員
- 24 備 考 (1) 本大会の成績に基づき作成されるランキング中、個人戦一般の部各種目2位以内にランクされた者には、平成26年度全日本総合選手権大会への出場権が与えられる。また、3位にランクされた者には、同大会予選への出場権が与えられる。
(2) 事故があった場合には、応急処置は行うが、その後の責任は各参加者の負担とする。また参加者は健康保険証を持参すること。
(3) 本大会の詳細・速報等を下記ホームページに随時掲載する。
日本教職員バドミントン連盟ホームページ<http://www.jef-badminton.jp/>
日本バドミントン協会ホームページ <http://www.u-netsurf.ne.jp/nichiba/>
(4) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。
(5) (公財)日本バドミントン協会環境委員会よりお願い
①開催地のごみ分別収集に協力すること。
②宿泊先の部屋から出る時には、エアコン、テレビ、ライトのスイッチを消すこと。
③マイ歯ブラシを持参すること。